

ふだんのくらしのしあわせを考えよう!

『地域福祉』のご案内

【問合わせ】地域福祉課 ☎84-0641

「地域福祉」とは、市民のみなさんと、関係機関や行政が協力して、年齢や性別、障がいの有無に関わらず、誰もが安心して暮らせるまちを目指す考え方のことです。その取り組みの一部をご紹介します。日程などの詳細は、はんだ市報・ホームページ等でお知らせします。

ふくし井戸端会議

■みんなの語り場「自分たちの街のあんなこと・こんなこと」

地域で困っていること・ためになりそうなことについて、市民のみなさんと、社会福祉協議会・福祉事業所・行政などが一緒に話し合い、考え、行動に移していく場です。ふくし井戸端会議に参加して、地域の困りごとや普段の活動で役立つアイデアなどをお聞かせください。



地域交流の場づくり

■新しい仲間を見つけませんか?

市には地域のみなさん同士が気軽に交流できる、地域ふれあい施設が5か所あります。(子どもから高齢者までどなたでも利用可能です。) ぜひ一度お立ち寄りください!!

◇やなべふれあいセンター ◇さくらの家 ◇かりやど憩の家
◇フレンド乙川 ◇有脇ふれあいセンター

ふくし共育

■未来を担う子供たちを地域で育てよう!

障がいの有無に関わらず、身近に困っている人がいたら「自分が力になれること」でお手伝いをする。そんな地域での支え合いが「ふくし=ふだんのくらしのしあわせ」につながります。「ふくしが特別な人のためにあるものではない」ことを学ぶことで、地域全体への思いやりの心を育みます。



地域の支えあい活動

■地域で困っている人を自分たちで応援したい

市には高齢や障がいがある等の理由で困っている方を対象に庭木の剪定や電球の交換など、家でのちょっとした作業の応援をしている4つのボランティア団体があります。

◇亀崎思いやり応援隊 ◇やなべお助け隊
◇ならわ思いやり隊 ◇住吉支えたい

応援の依頼や、活動への参加にご興味がある方はぜひ地域福祉課へお問い合わせください。各団体の連絡先を紹介いたします。